

# 国の教育ローン(日本政策金融公庫)

貸与  
(有利子)

## 1 利用資格

- (1) 大学、大学院、短期大学、専修学校、各種学校、高等専門学校、高等学校等に入学・在学する方の保護者
- (2) 世帯の年間収入(所得)が一定以下であること

## 2 融資の概要

融資限度額	学生・生徒1人につき <b>350万円以内(有利子)</b>	
用途	学校納付金(入学金、授業料など)、受験費用、入在学のための住居費用(敷金、家賃など)、教科書代、パソコン購入費、通学費用、学生の国民年金保険料など	
申込時期	随時(合格発表前も可)	
返済	期間	15年以内 (※ただし、交通遺児・母子家庭・父子家庭・世帯年収(所得)200万円(122万円)以内の方は18年以内)
	据置期間	在学期間内は元金の据置が可能
	保証	(公財)教育資金融資保証基金 <sup>※</sup> による保証 (※(公財)教育資金融資保証基金とは保証人に代わって融資の保証をする機関です。)

## 4 ご相談・お問い合わせ先

### ・教育ローンコールセンター

ナビダイヤル 0570-008656

(受付時間 月～金 9:00～21:00 土曜日 9:00～17:00)

### ・新潟県内支店教育ローン相談係

新潟支店 025-246-2012

高田支店 025-524-2340

長岡支店 0258-36-4360

三条支店 0256-34-7511

詳しくは日本政策金融公庫ホームページをご確認ください。

<http://www.jfc.go.jp/>

## 大学生等の生活費って、 どれくらいかかるの？



大学生等の学生生活にどれだけの費用がかかるかなどの調査結果が公表されています。あくまでも一例ですが、家庭内で資金面の手だてなどを相談・工夫される際の参考としてください。

### 在学中に支払う費用

【全国の大学・昼間部の1年間の学生生活費】 (単位：円)

	国立大学	公立大学	私立大学	平均
自宅	1,090,100	1,101,100	1,759,400	1,667,200
学寮	1,356,200	1,314,300	2,215,500	2,003,100
下宿・アパート、その他	1,743,500	1,674,600	2,492,500	2,201,000
平均	1,511,700	1,431,400	2,003,900	1,884,200

※授業料を含む

※日本学生支援機構「平成28年度学生生活調査結果（平成28年11月調査）」より

### 入学時に支払う費用

【入学先別にみた入学費用の内訳（1人あたり）】 (単位：円)

	大学	短期大学	高専・専修・各種学校
入学費用	884,000	731,000	597,000
学校納付金 (入学金、寄附金、学校債等)	409,000	279,000	333,000
受験費用 (受験料、交通費、宿泊費等)	372,000	358,000	229,000
入学しなかった学校への納付金	104,000	93,000	34,000

※日本政策金融公庫「教育費負担の実態調査結果（平成30年9月調査）」より

## 奨学金の準備はお早めに！



### ○機関によって募集時期が決まっています。

必要に迫られた時に調べても募集時期が終わっていることがありますので、制度の下調べは早めにおきましょう。

### ○振込時期に注意！

- ・奨学金の振込時期は機関によって決まっています。
- ・必要なタイミングで振り込まれない場合もありますので、事前によく確認した上で、つなぎ資金の算段を立てておきましょう。



## 貸与型奨学金で 知っておいてほしいポイント

### ○貸与型奨学金は将来、奨学生自身が返還しなければなりません。

借りる前に奨学金の必要性についてよく考えた上で申し込みましょう。

### ○奨学金の返還は学校卒業後（貸与終了後）から始まります。

返還された奨学金が次の世代の奨学金として使われます。



★特定の要件に該当する場合、返還の免除を受けることができます場合があります。

★返還が難しい場合であっても、必ず貸与者へ連絡しましょう。

- ・一定の要件に該当する場合、返還の猶予を受けられたり、所得に応じた返還プランを相談できたりする場合があります。
- ・返還が滞ると、一括返還を求められたり、(連帯)保証人に返還の催告がされたりします。また、法的措置がとられることもあります。